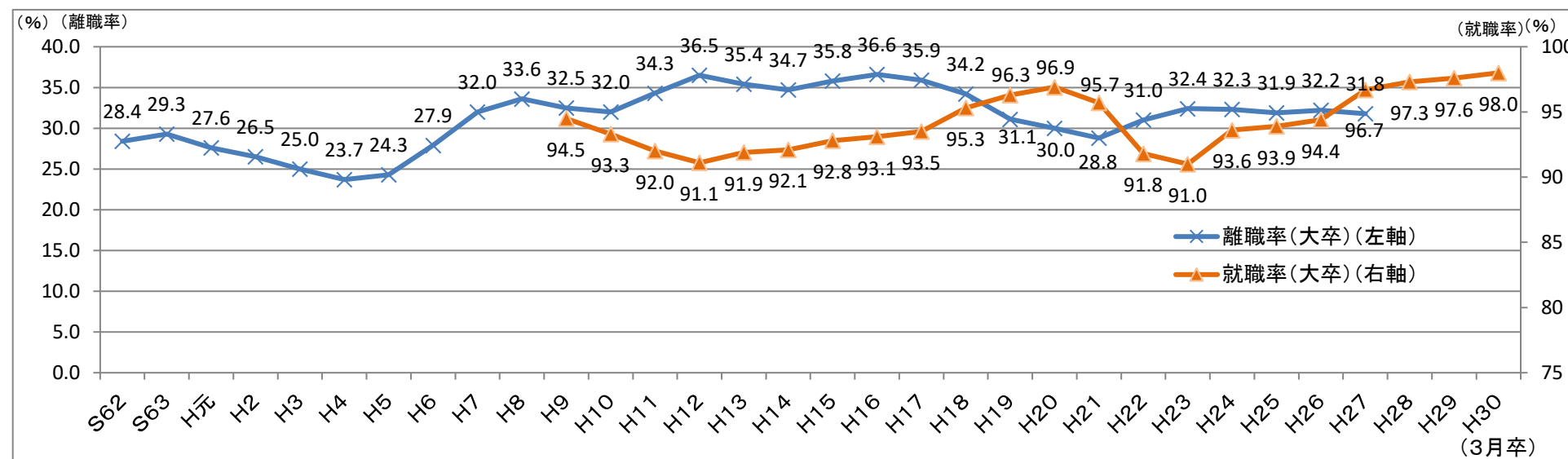


新規学卒者就職率と就職後3年以内離職率

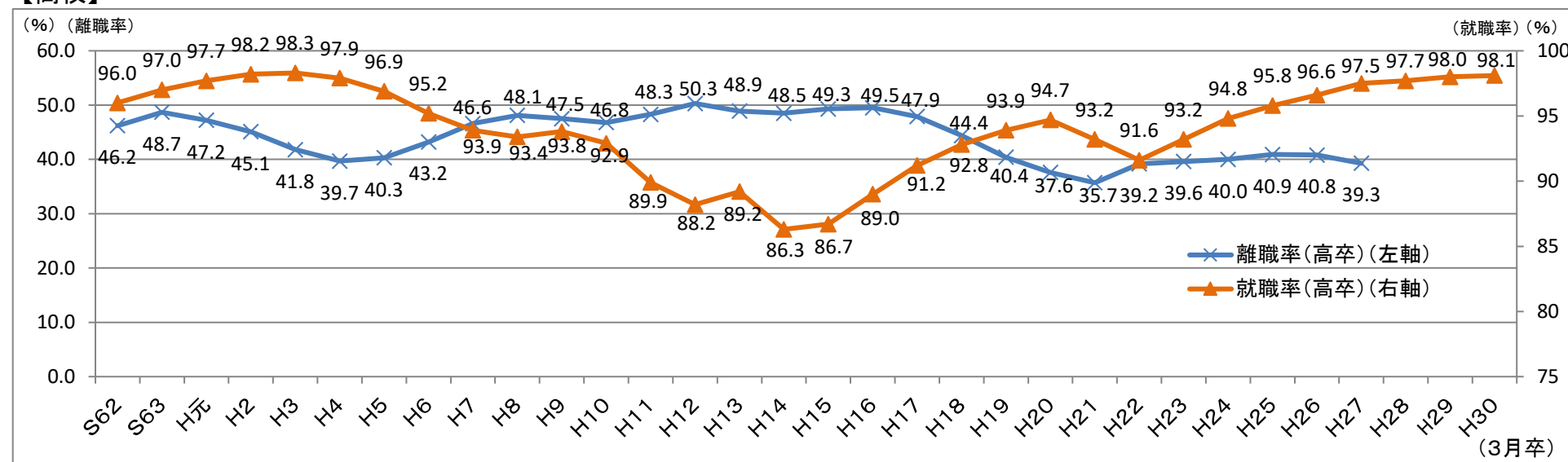
(別紙4)

就職後3年以内離職率に影響を及ぼす要因の一つとして卒業時の就職環境があり、これを反映して新規学卒者就職率が低い(就職環境が厳しかった)年は、離職率が高くなる傾向がある。

【大学】



【高校】



※ 各年の離職率の数値は、当該年の新規学校卒業者と推定される就職者のうち、就職後3年以内に離職した者の割合を示しています。

※ 高校の就職率は、就職を希望する者全員を調査対象としている文部科学省発表の数値を使っています。